



平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日
上場取引所 東

上場会社名 ボーソー油脂株式会社
コード番号 2608 URL <http://www.boso.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員
定時株主総会開催予定日 平成26年6月27日
有価証券報告書提出予定日 平成26年6月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 片岡 治男
(氏名) 難波 克行
配当支払開始予定日

TEL 047-433-5551
平成26年6月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期の連結業績(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	20,321	5.8	△6	—	△46	—	△43	—
25年3月期	19,209	△1.9	△53	—	△64	—	△61	—

(注) 包括利益 26年3月期 △33百万円 (—%) 25年3月期 △27百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年3月期	△2.77	—	△1.0	△0.4	△0.0
25年3月期	△3.89	—	△1.4	△0.6	△0.3

(参考) 持分法投資損益 26年3月期 △10百万円 25年3月期 △1百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	10,928	4,270	39.1	270.49
25年3月期	11,460	4,383	38.2	277.66

(参考) 自己資本 26年3月期 4,268百万円 25年3月期 4,381百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年3月期	585	△178	△132	1,228
25年3月期	△30	△265	△93	953

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
25年3月期	—	—	—	5.00	5.00	78	—	1.8
26年3月期	—	—	—	5.00	5.00	78	—	1.8
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00		52.6	

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,300	△6.6	150	—	150	—	90	—	5.70
通期	18,900	△7.0	235	—	240	—	150	—	9.50

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

26年3月期	16,060,000 株	25年3月期	16,060,000 株
26年3月期	280,315 株	25年3月期	279,676 株
26年3月期	15,779,927 株	25年3月期	15,781,043 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成26年3月期の個別業績(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	19,401	5.5	△52	—	△47	—	△13	—
25年3月期	18,396	△3.2	△93	—	△71	—	△52	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期	△0.85	—
25年3月期	△3.34	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	
26年3月期	9,783	—	4,230	—	43.2	268.12	—	
25年3月期	10,181	—	4,314	—	42.4	273.38	—	

(参考) 自己資本 26年3月期 4,230百万円 25年3月期 4,314百万円

2. 平成27年3月期の個別業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,900	△6.4	135	—	135	—	80	—	5.07
通期	18,100	△6.7	215	—	220	—	130	—	8.24

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 2「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(4) 事業等のリスク	3
2. 企業集団の状況	4
3. 経営方針	4
(1) 会社の経営の基本方針	4
(2) 目標とする経営指標	4
(3) 会社の対処すべき課題	4
4. 連結財務諸表	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	12
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	14
(開示の省略)	14
(重要な後発事象)	14
5. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18
6. その他	20
(1) 役員の異動	20
(2) 販売実績	20

1.経営成績・財政状態に関する分析

(1)経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済対策や日本銀行の金融緩和を背景として円安・株高が進むとともに、輸出関連企業を中心に企業業績が上向くなど穏やかな回復基調となりました。なお、雇用面では一定の改善が見られましたが、個人消費の本格回復には至っておらず、消費税増税の影響も懸念されるなど景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

植物油業界におきましては、それまで高騰を続けてきた海外原料穀物価格が昨年夏場頃からようやく低下傾向となりましたが、円安の影響も受けて依然として高値圏にあり、油脂需要が伸び悩むなかで販売競争が激化するなど厳しい経営環境が続きました。

こうした状況のなかで、当社グループでは、顧客ニーズに合わせたきめ細かな営業活動を展開し、油脂製品ではなたね油の販売数量は減少いたしました。また、コメ油やブレンド油、工業油の販売数量は増加し、油粕製品についても生産に合わせた適切な販売数量を確保することができ、石けん・化粧品につきましても販売数量の増加を図ることができました。加えて、油粕の販売価格が上昇したことから売上高は前年同期を上回ることができました。

なお、収益面におきましては、全社的なコスト削減の取り組みを強化するなかで、海外原料価格の低下により、第3四半期以降の期間収益は黒字となりましたが、第2四半期までの累積赤字が大きく、累計では赤字計上のやむなきに至りました。

その結果、当連結会計年度における営業成績は、売上高は203億21百万円(前年同期は192億9百万円)、営業損失6百万円(前年同期は営業損失53百万円)、経常損失46百万円(前年同期は経常損失64百万円)、当期純損失43百万円(前年同期は当期純損失61百万円)となりました。

次期の見通しにつきましては、わが国経済は、政府による経済対策効果や海外経済の回復を背景に一段と回復傾向を強めることが期待されますが、消費税引き上げによる駆け込み需要の反動や生活費上昇に伴い消費マインドの悪化が懸念されることなどから不透明な状況が続くものと思われま

す。植物油業界におきましては、食用油需要が伸び悩むと予測される中で、足元の海外原料価格が上昇傾向にあることから厳しい収益環境となることが想定されます。

当社グループといたしましては、このような情勢に対処するため、情報収集を密に行い海外原料調達の見直しを志向するとともに、顧客ニーズにマッチした製品の開発と提供、付加価値製品の拡販に取組み、加えて生産効率の向上や原料調達・生産・販売・管理全般にわたるコスト削減を徹底し、業績の向上に励む所存でございます。

これにより平成27年3月期の業績見通しにつきましては、売上高189億円(前年同期は203億21百万円)、営業利益2億35百万円(前年同期は営業損失6百万円)、経常利益2億40百万円(前年同期は経常損失46百万円)、当期純利益1億50百万円(前年同期は当期純損失43百万円)を見込んでおります。

(2)財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末比5億32百万円減少の109億28百万円となりました。主な要因は棚卸資産の減少によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末比4億19百万円減少の66億57百万円となりました。主な要因は仕入債務の減少によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末比1億12百万円減少の42億70百万円となりました。主な要因は当期純損失を43百万円計上し、配当金の支払いを78百万円おこなったことと、その他有価証券評価差額金が9百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当社グループの現金及び現金同等物は、期首残高より2億75百万円増加しましたので現金及び現金同等物期末残高は、12億28百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当期の営業の結果獲得した資金は5億85百万円(前年同期は30百万円の使用)となりました。主な増加の理由は、減価償却費の計上額3億65百万円、売上債権の減少額1億14百万円、たな卸資産の減少額4億77百万円、主な減少の理由は、税金等調整前当期純損失54百万円の計上、仕入債務の減少額3億3百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当期の投資活動の結果使用した資金は1億78百万円(前年同期は2億65百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当期の財務活動の結果使用した資金は1億32百万円(前年同期は93百万円の使用)となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
自己資本比率(%)	37.6	38.9	38.2	39.1
時価ベースの自己資本比率(%)	16.7	18.3	18.6	20.2
債務償還年数(年)	15.8	7.2	—	3.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ	3.0	6.5	—	13.0

※ 自己資本比率: 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率: 株式時価総額/総資産

債務償還年数: 有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ: 営業キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1.各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2.株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により計算しております。

3.営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

4.利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

5.平成25年3月期の営業キャッシュ・フローがマイナスのため債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、長期的な観点より内部留保の充実を図り、経営基盤の強化に努めるとともに、安定的な配当の継続を基本方針としております。

なお、当期の配当につきましては、継続的な安定配当の基本方針のもと、当期の期末配当金は1株当たり5円を予定しております。また、次期の期末配当金は1株当たり5円を予定しております。

(4) 事業等のリスク

①原料・為替相場の変動について

製油産業においては、大豆・菜種等の原料穀物のほとんどを海外から調達しており、原料コストは為替相場の影響を受けます。また、これらの穀物の相場は生産地の天候・需給バランスなどの要因により大きく変動し、原料・為替相場の変動に伴うコストアップを製品に転嫁できない場合、当社グループの業績及び財政状態は悪影響を受ける可能性があります。

②食品の安全について

食品の品質及び安全性への社会的関心がかつてないほど高まっており、より一層厳格な対応が求められるようになっております。当社におきましては、ISOの国際品質規格を取得するとともに、厳しい品質管理体制を構築しており、今後とも品質管理体制をより一層強化し、安全性への確保に努めてまいります。しかしながら、予想を超える重大な品質問題が発生し、当社グループの品質評価にも重大な影響を受ける可能性があり、売上高の減少により、当社グループの業績及び財政状態は悪影響を受ける可能性があります。

③地震等による自然災害について

当社グループの生産設備を有している各地域において、大規模な地震等が発生した場合には、生産設備の破損あるいは事業活動の中断などにより、当社及び当社グループの業績、財政状態に悪影響を及ぼす可能性があります。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成25年6月27日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、唯一の国内産ともいべき米糠を原料として生産されるコメ油をはじめとしてナタネ油、コーン油など国民生活にとって重要な植物性食用油を製造・販売することにより、より豊かで、より健康的な国民生活に資することをモットーとして経営に当たっております。従いまして、当社グループとして「安全で信頼性の高い食用植物油およびその関連製品を提供することにより、生産・販売からアフターサービスに至るまで提供した製品に対して顧客が長く満足感のもてる品質を保証する」ことを社是としております。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは積極的な商品開発や高品質で顧客満足度の高いサービスの提供を行い、コメ油を基軸とする食用油メーカーとしての地位の確立を図り絶えず発展、進化していく企業グループでありたいと考えております。また、経営環境の変化に迅速かつ的確に対応するため、経営の意志決定の迅速化と社員全員が存分に力を発揮できる風土作りに努め、グループ各社の連携を一層強化し、収益性向上を目指しております。経営指標につきましては株主資本当期純利益率(ROE)の向上を常に意識した経営を進めております。

(3) 会社の対処すべき課題

今後につきましては、逼迫感を強める世界の油脂原料需給動向のなかで、引き続き厳しい経営環境にあるものと認識しており、このような情勢に対処するため、ユーザーのニーズにすばやく対応すべく、更なる技術力の向上とより競争力のある商品の研究開発を目指して技術部門の強化を図るとともに、販売価格の改定に努めながら生産効率の向上、コストの低減など推し進め業績の向上に励む所存でございます。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,043,376	1,290,367
受取手形及び売掛金	4,113,031	3,998,353
商品及び製品	561,129	594,643
仕掛品	465,221	190,258
原材料及び貯蔵品	781,831	545,701
繰延税金資産	86,759	122,638
その他	101,845	70,377
貸倒引当金	△4,694	△4,463
流動資産合計	7,148,501	6,807,877
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,492,182	2,487,238
減価償却累計額	△1,920,465	△1,956,348
建物及び構築物 (純額)	571,717	530,890
機械装置及び運搬具	9,477,090	9,550,943
減価償却累計額	△8,016,790	△8,216,108
機械装置及び運搬具 (純額)	1,460,299	1,334,835
工具、器具及び備品	188,984	150,181
減価償却累計額	△173,126	△138,938
工具、器具及び備品 (純額)	15,857	11,242
土地	1,519,067	1,519,067
リース資産	35,023	35,023
減価償却累計額	△19,877	△26,099
リース資産 (純額)	15,145	8,923
建設仮勘定	11,319	3,620
有形固定資産合計	3,593,407	3,408,579
無形固定資産		
ソフトウェア	41,185	36,741
その他	2,195	2,040
無形固定資産合計	43,381	38,782
投資その他の資産		
投資有価証券	213,557	217,166
長期貸付金	18,000	-
繰延税金資産	110,814	105,929
その他	332,988	349,754
貸倒引当金	△19	-
投資その他の資産合計	675,341	672,850
固定資産合計	4,312,131	4,120,211
資産合計	11,460,632	10,928,089

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,344,373	3,041,152
短期借入金	1,057,000	957,000
1年内返済予定の長期借入金	421,050	419,300
リース債務	6,477	4,609
未払法人税等	12,342	23,139
未払消費税等	5,821	55,521
未払費用	247,032	263,531
賞与引当金	116,547	106,784
その他	191,377	148,057
流動負債合計	5,402,022	5,019,097
固定負債		
長期借入金	757,300	812,500
退職給付引当金	517,050	-
退職給付に係る負債	-	516,852
役員退職慰労引当金	166,253	79,713
リース債務	9,279	4,669
繰延税金負債	218,257	220,157
負ののれん	6,940	4,304
固定負債合計	1,675,081	1,638,197
負債合計	7,077,103	6,657,294
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金	814,596	814,596
利益剰余金	2,205,496	2,082,938
自己株式	△49,498	△49,584
株主資本合計	4,321,894	4,199,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,613	68,976
その他の包括利益累計額合計	59,613	68,976
少数株主持分	2,021	2,568
純資産合計	4,383,529	4,270,795
負債純資産合計	11,460,632	10,928,089

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
売上高	19,209,709	20,321,858
売上原価	17,050,913	18,159,845
売上総利益	2,158,795	2,162,013
販売費及び一般管理費		
運送費	1,024,130	1,002,997
給料及び手当	312,988	318,584
賞与引当金繰入額	101,124	92,568
退職給付費用	33,015	38,720
役員退職慰労引当金繰入額	2,836	2,572
福利厚生費	87,092	94,741
特売費	42,519	41,205
広告宣伝費	40,738	48,315
賃借料	96,727	95,624
減価償却費	20,760	22,489
その他	450,085	410,843
販売費及び一般管理費合計	2,212,020	2,168,662
営業損失(△)	△53,225	△6,649
営業外収益		
受取利息	886	587
受取配当金	5,878	4,652
受取手数料	2,046	2,378
受取補償金	22,878	2,957
負ののれん償却額	2,636	2,636
その他	9,919	13,861
営業外収益合計	44,245	27,073
営業外費用		
支払利息	45,293	44,923
持分法による投資損失	1,727	10,194
支払手数料	4,333	4,333
その他	3,876	7,512
営業外費用合計	55,231	66,963
経常損失(△)	△64,211	△46,538
特別利益		
固定資産売却益	-	333
特別利益合計	-	333
特別損失		
固定資産除却損	9,277	8,376
特別損失合計	9,277	8,376
税金等調整前当期純損失(△)	△73,488	△54,581
法人税、住民税及び事業税	15,292	20,635
法人税等調整額	△27,822	△32,107
法人税等合計	△12,529	△11,471
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△60,959	△43,109
少数株主利益	419	546
当期純損失(△)	△61,378	△43,656

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前当期純損失 (△)	△60,959	△43,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,572	9,363
その他の包括利益合計	33,572	9,363
包括利益	△27,387	△33,746
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△27,806	△34,293
少数株主に係る包括利益	419	546

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,351,300	814,596	2,345,781	△49,371	4,462,306
当期変動額					
剰余金の配当			△78,906		△78,906
当期純損失(△)			△61,378		△61,378
自己株式の取得				△127	△127
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△140,285	△127	△140,412
当期末残高	1,351,300	814,596	2,205,496	△49,498	4,321,894

	その他の包括利益累計額		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	26,041	26,041	1,602	4,489,950
当期変動額				
剰余金の配当				△78,906
当期純損失(△)				△61,378
自己株式の取得				△127
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	33,572	33,572	419	33,991
当期変動額合計	33,572	33,572	419	△106,421
当期末残高	59,613	59,613	2,021	4,383,529

ポーソー油脂株式会社(2608)平成26年3月期 決算短信

当連結会計年度(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,351,300	814,596	2,205,496	△49,498	4,321,894
当期変動額					
剰余金の配当			△78,901		△78,901
当期純損失(△)			△43,656		△43,656
自己株式の取得				△86	△86
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△122,558	△86	△122,644
当期末残高	1,351,300	814,596	2,082,938	△49,584	4,199,250

	その他の包括利益累計額		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	59,613	59,613	2,021	4,383,529
当期変動額				
剰余金の配当				△78,901
当期純損失(△)				△43,656
自己株式の取得				△86
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	9,363	9,363	546	9,909
当期変動額合計	9,363	9,363	546	△112,734
当期末残高	68,976	68,976	2,568	4,270,795

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失(△)	△73,488	△54,581
減価償却費	342,147	365,877
固定資産除却損	9,277	8,376
負ののれん償却額	△2,636	△2,636
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,930	△250
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△16,358	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△197
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,836	△86,539
賞与引当金の増減額(△は減少)	154	△9,762
持分法による投資損益(△は益)	1,727	10,194
受取利息及び受取配当金	△6,765	△5,240
固定資産売却損益(△は益)	-	△333
支払利息	45,293	44,923
売上債権の増減額(△は増加)	△241,220	114,678
たな卸資産の増減額(△は増加)	△101,233	477,578
仕入債務の増減額(△は減少)	246,847	△303,221
未払消費税等の増減額(△は減少)	△72,505	49,699
長期未払金の増減額(△は減少)	△27,300	△27,400
その他の資産の増減額(△は増加)	△15,856	37,185
その他の負債の増減額(△は減少)	△661	16,060
小計	87,328	634,412
利息及び配当金の受取額	6,765	5,240
利息の支払額	△44,911	△45,057
法人税等の支払額	△79,182	△9,268
営業活動によるキャッシュ・フロー	△30,000	585,326
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△99,560	△117,060
定期預金の払戻による収入	99,560	145,118
投資有価証券の取得による支出	△1,386	△1,426
有形固定資産の取得による支出	△252,426	△191,351
無形固定資産の取得による支出	△2,171	△9,517
貸付けによる支出	△2,000	-
貸付金の回収による収入	4,400	18,600
その他	△11,647	△22,615
投資活動によるキャッシュ・フロー	△265,232	△178,253
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	110,000	△100,000
長期借入れによる収入	325,000	480,000
長期借入金の返済による支出	△442,250	△426,550
自己株式の取得による支出	△127	△86
配当金の支払額	△79,297	△78,910
その他	△6,541	△6,477
財務活動によるキャッシュ・フロー	△93,216	△132,024
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△388,448	275,049
現金及び現金同等物の期首残高	1,341,706	953,257
現金及び現金同等物の期末残高	953,257	1,228,307

(5)連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 5社

連結子会社の名称

長岡油糧(株)、クマイ油脂(株)、ムサシ油脂(株)、南日本コメ油(株)、東京油脂工業(株)

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用の関連会社は1社であります。

持分法適用会社の名称

東海こめ油(株)

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の期末決算日は、連結決算日と一致しております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

①有価証券

その他の有価証券

時価のあるもの

期末決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、総平均法(月別)により算定)

時価のないもの

総平均法(月別)に基づく原価法によっております。

②たな卸資産

総平均法(月別)による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により評価しております。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

①有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。ただし、一部の連結子会社は定率法を採用しております。

②無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。なお、ソフトウェア(自社利用)については、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

③リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

①貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に備えるため、支給見込額を計上しております。

③役員退職慰労引当金

当社及び一部の連結子会社は、役員の退職慰労金制度を平成19年6月開催の定時株主総会終結の時をもって廃止し、これまでの在任期間に応じた退職慰労金を計上しております。当該引当金残高は、各役員の退職時に支給し、取崩すことしております。なお、役員退職慰労金規程のある連結子会社は、支給内規に基づく期末要支給額相当額を計上しております。

(4) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、10年間の均等償却を行っております。

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(6) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

①消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は税抜方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当連結会計年度の費用として処理しております。

②退職給付に係る負債

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における見込額に基づき、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を計上しております。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において表示していた「退職給付引当金」は「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)」の適用に伴い、当連結会計年度より、「退職給付に係る負債」として表示しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

前連結会計年度(自平成24年4月1日至平成25年3月31日)及び当連結会計年度(自平成25年4月1日至平成26年3月31日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及びその副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を越えているため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)		当連結会計年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	
1株当たり純資産額	277.66円	1株当たり純資産額	270.49円
1株当たり当期純損失金額	△3.89円	1株当たり当期純損失金額	△2.77円

(注)1 潜在株式調整後1株当たり当期純損失金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
当期純損失(△)(千円)	△ 61,378	△ 43,656
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純損失(△)(千円)	△ 61,378	△ 43,656
普通株式の期中平均株式数	15,781,043	15,779,927

(開示の省略)

連結貸借対照表関係、連結損益計算書関係、連結包括利益計算書関係、連結株主資本等変動計算書関係、連結キャッシュ・フロー計算書関係、関連当事者情報、企業結合等関係、退職給付関係、税効果会計関係、リース取引関係、金融商品関係、デリバティブ取引関係、有価証券関係、ストック・オプション等関係に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略いたします。

なお、上記の注記事項は、平成26年6月27日に提出予定の当社の「第86期有価証券報告書(平成25年4月1日から平成26年3月31日)」をご覧ください。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当事業年度 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	635,685	872,192
受取手形	518,679	566,578
売掛金	3,507,055	3,367,787
商品及び製品	459,980	484,819
仕掛品	460,855	186,880
原材料及び貯蔵品	693,013	453,025
前払費用	32,274	21,182
短期貸付金	241,500	266,300
繰延税金資産	72,758	112,225
その他	79,133	62,152
貸倒引当金	△4,491	△4,621
流動資産合計	6,696,446	6,388,524
固定資産		
有形固定資産		
建物	120,381	110,747
構築物	138,652	126,601
機械及び装置	1,031,755	930,690
車両運搬具	713	939
工具、器具及び備品	10,738	6,844
土地	400,915	400,915
リース資産	1,302	186
建設仮勘定	7,247	1,260
有形固定資産合計	1,711,706	1,578,185
無形固定資産		
工業所有権	235	80
ソフトウェア	40,429	36,153
無形固定資産合計	40,664	36,233
投資その他の資産		
投資有価証券	195,283	209,086
関係会社株式	876,495	876,495
出資金	3,500	3,500
従業員長期貸付金	16,000	-
長期貸付金	267,000	298,700
退職給与引当保険掛金	194,113	209,536
繰延税金資産	96,406	97,700
その他	84,928	85,542
貸倒引当金	△576	△328
投資その他の資産合計	1,733,151	1,780,235
固定資産合計	3,485,523	3,394,654
資産合計	10,181,969	9,783,179

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当事業年度 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	215,906	199,529
買掛金	3,336,063	3,106,004
短期借入金	431,000	331,000
1年内返済予定の長期借入金	316,100	327,300
リース債務	1,116	186
未払金	18,186	25,404
未払法人税等	6,194	7,449
未払消費税等	—	41,514
未払費用	264,202	273,857
賞与引当金	87,460	80,996
その他	80,560	58,273
流動負債合計	4,756,790	4,451,516
固定負債		
長期借入金	610,400	677,600
リース債務	186	—
退職給付引当金	367,159	379,468
役員退職慰労引当金	133,404	43,674
固定負債合計	1,111,150	1,100,742
負債合計	5,867,940	5,552,258
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金		
資本準備金	814,596	814,596
資本剰余金合計	814,596	814,596
利益剰余金		
利益準備金	65,500	65,500
その他利益剰余金		
配当準備積立金	76,000	76,000
別途積立金	1,328,000	1,328,000
繰越利益剰余金	668,516	576,132
利益剰余金合計	2,138,016	2,045,632
自己株式	△49,498	△49,584
株主資本合計	4,254,415	4,161,944
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	59,613	68,976
評価・換算差額等合計	59,613	68,976
純資産合計	4,314,028	4,230,920
負債純資産合計	10,181,969	9,783,179

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
売上高	18,396,501	19,401,353
売上原価	16,601,221	17,604,417
売上総利益	1,795,279	1,796,935
販売費及び一般管理費	1,889,250	1,849,599
営業損失(△)	△93,971	△52,663
営業外収益		
受取利息及び配当金	15,760	15,169
受取手数料	20,550	20,874
雑収入	23,003	9,215
営業外収益合計	59,314	45,259
営業外費用		
支払利息	29,445	30,192
雑損失	7,079	9,926
営業外費用合計	36,525	40,119
経常損失(△)	△71,182	△47,523
特別損失		
固定資産除却損	4,025	6,085
特別損失合計	4,025	6,085
税引前当期純損失(△)	△75,207	△53,609
法人税、住民税及び事業税	3,650	3,650
法人税等調整額	△26,153	△43,775
法人税等合計	△22,503	△40,125
当期純損失(△)	△52,704	△13,483

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		配当準備積 立金	別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	1,351,300	814,596	814,596	65,500	76,000	1,328,000	800,127	2,269,627
当期変動額								
剰余金の配当							△78,906	△78,906
当期純損失(△)							△52,704	△52,704
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	△131,610	△131,610
当期末残高	1,351,300	814,596	814,596	65,500	76,000	1,328,000	668,516	2,138,016

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△49,371	4,386,152	26,041	26,041	4,412,194
当期変動額					
剰余金の配当		△78,906			△78,906
当期純損失(△)		△52,704			△52,704
自己株式の取得	△127	△127			△127
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			33,572	33,572	33,572
当期変動額合計	△127	△131,737	33,572	33,572	△98,165
当期末残高	△49,498	4,254,415	59,613	59,613	4,314,028

ポーソー油脂株式会社(2608)平成26年3月期 決算短信

当事業年度(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				配当準備積 立金	別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	1,351,300	814,596	814,596	65,500	76,000	1,328,000	668,516	2,138,016
当期変動額								
剰余金の配当							△78,901	△78,901
当期純損失(△)							△13,483	△13,483
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	△92,384	△92,384
当期末残高	1,351,300	814,596	814,596	65,500	76,000	1,328,000	576,132	2,045,632

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△49,498	4,254,415	59,613	59,613	4,314,028
当期変動額					
剰余金の配当		△78,901			△78,901
当期純損失(△)		△13,483			△13,483
自己株式の取得	△86	△86			△86
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			9,363	9,363	9,363
当期変動額合計	△86	△92,471	9,363	9,363	△83,107
当期末残高	△49,584	4,161,944	68,976	68,976	4,230,920

6.その他

(1) 役員の異動

① その他の役員の異動

・ 退任予定取締役

取締役執行役員 河野 定樹（管理本部総務部長）

② 退任予定日

平成26年6月27日

(2) 販売実績

(単位:千円)

部門別	前連結会計年度		当連結会計年度	
	金額	構成比	金額	構成比
油脂部門	14,491,598	75.5	14,494,127	71.3
油粕部門	3,883,335	20.2	4,896,471	24.1
石けん・化粧品部門	637,612	3.3	690,563	3.4
その他の部門	197,163	1.0	240,696	1.2
合計	19,209,709	100.0	20,321,858	100.0